



インスピレーションになるう

2018-2019 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

ガバナー一月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



2018年7月号



～輝こう ロータリーふたたび～

【目次】

- ガバナーメッセージ P2～3
- RI会長メッセージ P4
- 地区研修リーダー挨拶 P5
- 直前ガバナー挨拶 P6
- 地区代表幹事挨拶 P6
- 前年度役員への御礼 P7
- 2018～19年度組織図 P8～9
- 青少年交換長期派遣学生募集要項 P10
- 地区関係資金収支予算書 P11
- 公式訪問予定表 P12
- 主要日程表 P13
- ガバナー補佐紹介 P14
- 特別コラム P15
- 文庫通信 P15
- 地区大会広告 P16



第2710地区会員の皆様へ

「2018～2019度のスタート」

2018-19年度 国際ロータリー第2710地区 ガバナー 吉原 久司

私は2018年～2019年度、国際ロータリー第2710地区のガバナーに就任しました、尾道RCの吉原久司（職業分類：外科医）です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年2度の「GETS（次年度ガバナー研修セミナー）」、そして今年に入り1月のアメリカ・サンディエゴでの「国際協議会」研修を終了し「今日でガバナーとしての免許書を発行します。あとは7月の船出までに各地区に合う車を選んでおいて下さい」との言葉をいただいてそれぞれの地区に帰りました。3月の「PETS（会長エレクト研修セミナー）」、5月の「地区研修・協議会」を経て今日に至っています。

本年度の国際ロータリー会長バーリー・ラシン氏は、バハマ・イーストナッソー RC 所属でテーマを「BE THE INSPIRATION：インスピレーションになろう」とされました。国際ロータリーはここ20年間、会員数も活動も停滞しており、巨大な組織がすべてそうであるように国際ロータリーも今、転換点にあり、岐路に立っています。そこでロータリアンの中にあるロータリー魂を呼び起こす「BE THE INSPIRATION」と提唱されました。そこには2017年6月のRI理事会で承認された「ロータリーのビジョン声明：私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むた

めに、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」への思いが込められています。奉仕における「持続可能性」をロータリーでの合言葉としましょう。真剣にそう思うなら、10年後、20年後、50年後、または100年後の世界、私たちの活動が終わった後（この世を去った後）にも末永く続く変化を生みます。私たちが決して会うことのない人、最愛の人を含め子や孫たちの世代の人に対しての変化をもたらしましょう。

また地区のガバナー信条を「輝こうロータリー ふたたび!」とし、基本目的を「仲間を増やそう、すべてはそこから始まる」といたしました。もちろん会員増強は基本中の基本、今更とも思いますが…。国際ロータリーは34ゾーンで形成されており、その中で日本は第1ゾーンから3ゾーンに属しておりその全てを日本で構成しています（戦前の信託統治諸島を除く）。それがこの度の改正（2019年中に移行予定）で第1ゾーンにインドネシア、パキスタン、バングラディッシュが入りゾーン1bを形成され、2年後から2年間は日本から選出される国際ロータリー理事は1名となります。もちろんそれに伴いRI研修リーダーなどの各役員も削減されます。次回のゾーン見直しは2024年の予定ですが、その2年前2022年までに3ゾーンを奪還するために「毎年3.5%」ずつの会員増強



が出来れば、5年で達成することが出来ます。何とか元の3ゾーンを日本で占めるようになりたいとの思いで「輝こうロータリー ふたたび!」「仲間を増やそう、すべてはそこから始まる」とさせていただきました。

2016年の規定審議会決議を受けてクラブの自主性・柔軟性が取り入れられました。例会の回数、入会金、クラブ会費などすでに変更されたクラブも多いと聞いています。クラブ運営にとって「ここを変えればロータリーでは無くなる」課題と「ここを変えなければロータリーとして生き残れない」課題があると思います。もちろんクラブによってその課題は大きく異なることなので地区では対応は困難と思います。

例えば「変わってはいけない」課題に「ロータリーのポリシー・哲学」があると思います。「ロータリーのサービス理念」、「決議23-34」には「Service above Self」と「He profits who serves best」があり、この二つのモットーが無くなればロータリーでは無くなるからです。皆様は「ロータリークラブ」に入会したのであって巨大なNPO法人に入ったわけではないと思いますので…。

その一方で「変えなければならぬ」課題も多くあります。例えば職業分類ですが時代や地域社会のニーズによって新しい職業が次々と生まれてきています。クラブ職業分類委員会を開いて職業分類の更新・新職業登録を行い、女性や若人新会員候補を探すといった変化も必要です。又、「公共イメージ向上」も変えなければいけない課題だと思っています。以前のように隠匿の美学と言っているだけでも地域への認知度が低ければ新

会員確保にも地域への奉仕活動にも支障をきたします。ぜひこの際、積極的に国際ロータリーの存在を地域に知ってもらう活動をお願いします。

最後に皆様にお願ひがあります。変えること・変革には反対がつきものです。反対の根底には不安があると思います。この壁を突き破った向こうに何があるか? この山を登った向こうに何が見えてくるのか?

この不安をクラブ指導者の皆様が時間をかけて丁寧に、この壁の向こうにあるもの、この山を越えた向こうに見えてくるものを、道筋を踏まえて指示してください。そして【インスピレーション】即ち「鼓舞する人」になってください。

RI第2710地区 2018-19年度ガバナー略歴

氏 名 吉原 久司
 所属クラブ 尾道ロータリークラブ
 生 年 月 日 1949年11月17日
 職 業 分 類 外科医
 学 歴 1974年3月日本大学医学部医学科卒業
 職 歴 1974年4月岡山大学医学部第1外科学教室入局
 1979年7月高知県立宿毛病院外科就職
 1980年8月岡山大学医学部第1外科学教室帰局
 1983年11月尾道市立市民病院外科就職
 1986年10月吉原胃腸科外科開業
 主 公 職 尾道市介護保険施設連絡協議会会長
 尾道市医師会副議長
 ロータリー歴 尾道ロータリークラブ
 2004年3月19日 尾道ロータリークラブ入会
 2012-13年度 尾道ロータリークラブ会長
 大口寄付者(Level 1)
 ベネファクター
 ボール・ハリス・ソサエティ
 米山功労法人 (医)吉原胃腸科外科
 第2回マルチプル米山功労者



2018-19年度 会長テーマ BE THE INSPIRATION インスピレーションになろう

2018-19年度 国際ロータリー会長 **バリー・ラシン** (バハマ イーストナッソーRC)

113年前の創設以来、ロータリーの役割は、世界において、また会員の人生において、絶えず進化してきました。ロータリーはその初期、会員が親睦と友情を見つけ、地域社会で人びととのつながりを築く方法を提供していました。その後ほどなくして、ロータリーに奉仕が芽生え、組織の成長とともにその影響も膨らんでいきました。間もなく、ロータリー財団の支えもあって、ロータリーの奉仕は世界中の家族や地域社会の人びとの生活を変えていくようになりました。活動の成果を高めるために、他団体とのパートナーシップや奉仕の重点分野を生み出しました。各国政府、国際団体、無数の地元や地域の保健当局と協力して、世界最大の官民協同による保健の取り組み、ポリオ撲滅にも乗り出しました。ますます多くの会員が、友情だけでなく、人助けのために行動する方法を求めてロータリーにやってくるようになりました。

ロータリーは今も、そしてこれからもずっと、ポール・ハリスが思い描いた団体であり続けます。それは、この地球上のあらゆる国の人たちが手を取り合い、自分を超えた素晴らしいことを生み出せる場所です。その一方で、今日のロータリーは、類まれな不朽の価値を提供してくれます。それは、才能、そして世界を変えようという熱意をもつ人たちの世界的なネットワークの一員となれるチャンスです。私たちは、地域社会で行動する力が世界的な影響を生み出し、力を合わせればたいのいことを実現できる能力とリソースを兼ね備えています。

全世界で、ロータリーはかつてないほど重要な存在となっており、より良い世界を築くその潜在能力は莫大です。残念なことに、ロータリーがどんな団体で、どんな活動をしているのかを十分に

理解している人は多くありません。私たちのクラブ内でさえ、多くのロータリアンがロータリーについて十分に知らず、ロータリー会員であることの恩恵を十分に享受していません。

ロータリーの奉仕は、人びとの人生、そして地域社会を変えるものです。真に変化を生み出す奉仕をもっと実現するために、私たちは、ロータリーでの自分の役割、そして世界におけるロータリーの役割を、これまでとは違う角度でとらえる必要があります。公共イメージにもっと重点を置き、ソーシャルメディアを活用して会員基盤を築き、奉仕のスケールアップを助長してくれるパートナー組織に注目してもらう必要があります。より持続可能な影響をもたらす大きなプロジェクトに力を注ぎ、ロータリー年度や任期を超えた活動の研究と計画に時間を費やす必要があります。一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要があるのです。

ポール・ハリスが述べたように「ロータリーは、世界平和の縮図であり、国々が従うべきモデル」です。私にとって、ロータリーは、単なる「モデル」ではなく、インスピレーションです。ロータリーは、可能性を指し示し、そこに到達する意欲を引き出し、行動を通じて世界の「インスピレーションになる」ための道を拓いてくれるのです。

2018-19年度国際ロータリー会長
バリー・ラシン



地区研修リーダーの責務と責任

2018-19年度 国際ロータリー第2710地区 地区研修リーダー **金子 克也**

吉原久司ガバナー年度に入りました。

会員の皆様は、それぞれの立場で描かれたモザイク画に新たなピースを加える段階になりました。いよいよ実践の始まりです。希望で胸がいっぱいかと推察いたしております。

地区研修委員会は、ガバナーエレクトの要請により、地区内の殆ど全ての研修行事に関与しなければなりません。この委員会のチーフが研修リーダーです。

ロータリーでは、地区リーダーチーム及びクラブリーダーチームのリーダーシップ育成を目的とした研修があり、その主たる研修には下記のものがあります。

- 1 会長エレクト研修セミナー (PETS)
- 2 地区チーム研修セミナー
- 3 地区研修・協議会
- 4 地区指導者育成セミナー
- 5 ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI)
- 6 その他 (ガバナー補佐会議、ロータリー財団の主催する研修会、青少年奉仕に関する研修会、地区大会)

これらのうち、ガバナー就任前に既に、PETS&地区チーム研修セミナー、地区研修・協議会、ガバナー補佐会議の一部とRLIを終了。本年度の行事としては8月26日開催予定の地区指導者育成セミナーと3回のガバナー補佐会議があります。

地区指導者育成セミナーは、次年度晝田年度からは、RI指定行事ではなくなります。当地区でこれが中止になれば、会員のリーダーシップ養成セミナーとして、RLIの役割がさらに重要になってきます。積極的に参加してください。

2016年4月の規定審議会で、標準ロータリー定款

の変更がありました。変化を嫌悪するもの、はたまた歓迎するもの、悲喜こもごもでしょう。ロータリアンはロータリーの発展を切望する心の持ち主ばかりでしょうが、多くの会員がこうした変化にどう対応したら良いのか途惑っており、心あるロータリアンの多くが“ロータリーよ何所へ行く!”の不安感が一層強くなったのも事実ではないでしょうか?

ロータリーの歴史はこれまでに何度も異なったアイデアの論争を繰り返してきました。ロータリーの根本理念である“Ideal of Service” (役立つこと) を堅持しつつ、方法論を変更して実践で成果を得るにはどうしたらよいのでしょうか?

一人一人のロータリアンの心に深く強く大きくロータリー精神を育てるアイデアを多く含んだ地区研修及び例会の開催を考慮する必要があるかと思えます。

今年度のバリー・ラシンRI会長のモットーは“Be The Inspiration”で、吉原ガバナーの信条は、“輝こうロータリー ふたたび!”です。核になるのは、会員増強です。まず第一にこの達成に集中しましょう。輝くクラブになりましょう。まず皆さん一人一人がInspiration(感動を与える人)を目指しましょう。会員増強を達成しましょう。多くの感動的報告が聴かれることを大いに楽しみにしています。



直前ガバナー挨拶

直前ガバナー 藤中 秀幸

吉原ガバナー!!おめでとうございます。いよいよ吉原年度が始まります。これまで蓄積されたロータリーの知識や経験、そして国際協議会、PETS及び地区研修・協議会での成果を如何なく発揮されるものと心から期待しています。

さて、RI会長バリー・ラシン会長は「インスピレーションになろう」をテーマに掲げられ、私たち自身が自らに前向きな変化を生み出し、今日直前する課題に勇気と希望そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲をクラブ・地域社会そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」になることを提唱されました。

吉原ガバナーは、このRI会長のテーマを受け「輝こうロータリー ふたたび!」を信条に、「仲間を増やそう、すべてはそこから始まる」を基本目的に掲げられ、次々と活発な活動を展開されています。2016年度規定審議会の

決定事項であるクラブ運営の柔軟性はクラブ活動の活性化、ひいては会員増強に極めて有効な手段になる可能性があります。各クラブ挙げて、女性会員や若い会員、更には既に退職した志をもった会員の増強をも含めて取り組んで頂ければ幸いです。その他にも、地区組織の在り方、地区戦略計画委員会とクラブ戦略計画委員会の連携、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、米山記念奨学会の支援等々。また、最終年度を迎えるがん予防普及推進活動の総括も重要な活動の一つです。

組織の信頼は継続性を問われます。前年度、私共が十分にできなかった活動については、陰ながら、しっかりと応援する所存です。

本年度、吉原ガバナーの下、地区全体が一致結束して、素晴らしいロータリー活動を行い、多くの会員増強が出来ますことを心から祈念します。



地区代表幹事挨拶

2018-19年度 国際ロータリー第2710地区 地区代表幹事 安保 雅文

尾道RCは本年65周年を迎えました。歴史あるクラブですがガバナーを輩出したのは38年前にさかのぼります。G9からは1980-81年度の八木寛ガバナー(尾道RC)と1988-89年度の小園昇ガバナー(三原RC)の二人だけです。10年ぐらい前から毎年のように、そろそろガバナーを輩出してはどうかと打診をされたのですが、なかなか手を挙げる会員はいませんでした。

2012-13年度に吉原会長のもと60周年を終え、翌年度会長を仰せつかった私は長期ビジョン策定特別委員会を立ち上げました。目的は当然60年を振り返り、未来に向けての指針を作ることです。そこでいくつかのテーマの中にガバナーを輩出できるクラブになることを掲げました。そして3年間RLI方式による研修を15回以上重ね、会員のモチベーションを上げ、会員全員の推薦によってついに吉原久司さんにガバナーを受けて頂くことになり

ました。そこで初めから携わっていた私が代表幹事をお受けすることになった次第です。そして地区のことを勉強するために2016-17年度のガバナー補佐を受けるよう先輩から言われ、今日まで5年間準備をしまっていました。この5年間で会員数も10名以上の増強を実現し、85名で本年度をスタートすることができそうです。会員一同2018-19年度RI第2710地区の発展のために全力で取り組んでいく所存です。

吉原ガバナーは「輝こうロータリー ふたたび!」の信条のもと、基本目的を「仲間を増やそう、すべてはそこから始まる」とし、皆様の心の奥にある情熱をふたたび呼び起こして頂くために地区内を駆け回ります。ガバナー補佐、地区幹事のご支援をいただき吉原年度を盛り上げていきたいと思っています。地区内ロータリアンの皆様の温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



藤中直前ガバナー

及び地区役員の皆様への感謝

2018-19年度 国際ロータリー第2710地区 ガバナー 吉原 久司

藤中秀幸ガバナー1年間（実質3年間）の大役、誠に苦勞様でした。「時代の変化の先頭に立とう!! ロータリーの心で地域の創生を!!」の信条の下、当地区の約3,360名を立派に率いて下さりありがとうございました。

個人的なことになりますが私がノニミーデジグネートに決まった時から暖かく導いて下さり、心細い中、大変勇気付けられました。特に昨年12月の岩国での諮問委員会・戦略計画委員会を始めサンディエゴでの国際協議会の際には奥様と共にきめ細かくご教授下さり家内と共に大変感謝しております。

私も藤中ガバナーの背中を見てこの1年間頑張ろうと思いますが、藤中ガバナーの信条は私の年度でも生きている心で、会員増強は手段であってその目的は「この壁の向こうに何があるか」「この山を登った向こうに何が見えるか」を指し示すことです。地域の代表であるロータリークラブが地域の中で先頭に立って地域を創生する為にクラブ戦略計画委員会で3年後、5年後のクラブの姿、地域の姿、すなわち「壁の向こう」「山の向こう」を指し示すことになるのです。そこで藤中ガバナーは戦略計画委員会を変革されオブザーバーとしてガバナー補佐代表の参加を招請され、地区と各クラブの戦略計画委員会の連絡を密にされました。更に5月27日には次年度クラブ戦略計画フォーラムを開催していただき地区やクラブの変化に対応して頂きました。

また、ロータリー財団の地区補助金、グローバル補助金、DDFからのポリオや平和センターへの寄付、財団奨学生にもきめ細かく対応されました。

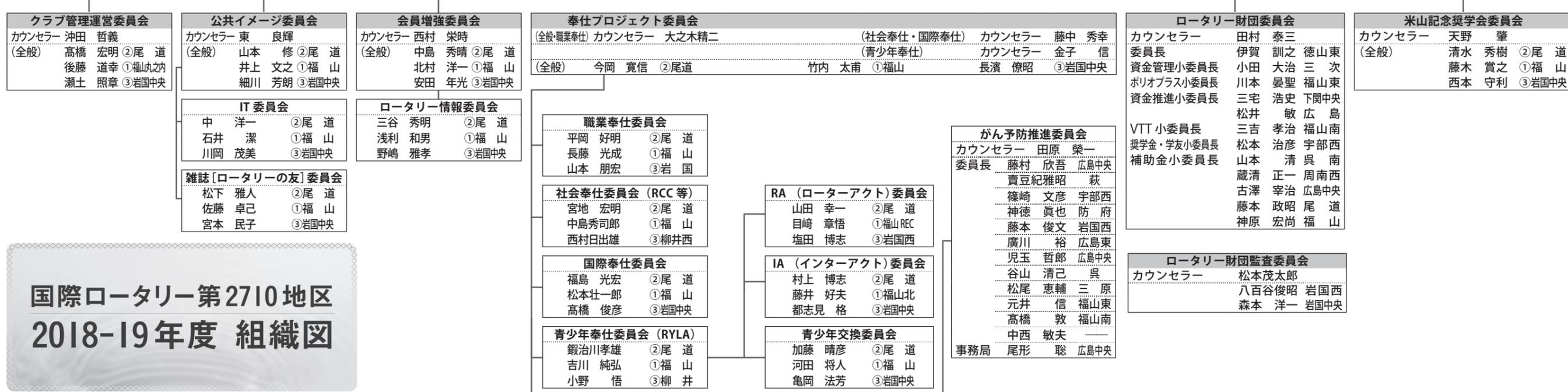
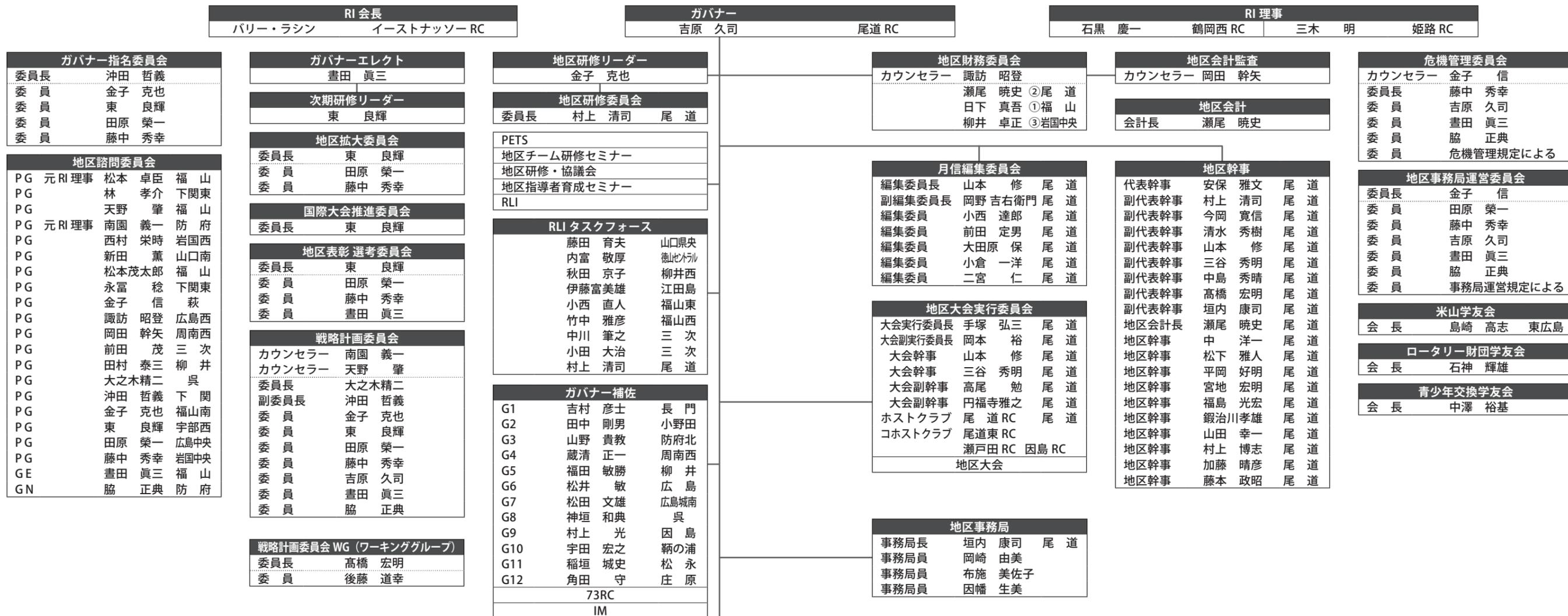
藤中ガバナーは青少年奉仕委員会にも大変力を入れておられ、萩インターアクトクラブの承認伝達式、日韓親善インターアクト歓迎式、宇部ロータリーアクトクラブ年次大会、米山奨学会、青少年交換留学、柳井でのRYLA

と精力的に参加されました。特にロータリーアクトクラブへの情熱には熱いものがあり「このままでは大変なことになる」との思いから、私にロータリーアクト提唱クラブだけではなく地区のクラブ全体で支援する方法についての提案があり、私も強く胸を撃たれ、本年度から「ロータリーアクト基金（仮称）」を設立することとしました。皆様のクラブへの公式訪問の際、直接お願いしますのでよろしく願います。また地区組織改革にも積極的に取り組まれ地区米山記念奨学会委員会の定員増について地区戦略委員会での賛同をえて本年度から定員増を行います。

さらに各グループのガバナー補佐と共に不便な少数クラブの例会卓話研修の講話者を紹介するシステムの構築にも尽力され、例会卓話の充実・活性化にも尽力されました。

安本政人地区代表幹事を中心に地区役員の皆様にも大変お世話になり感謝しております。吉良昭治地区大会実行委員長の下、国際ロータリー会長代理として第3ゾーンRPICの横山守雄様をお招きし、一条乱れぬ運営委員のおかげで台風も避けて通り、雨上がりの後のすがすがしい空気の下、鉄砲隊の見事な一斉射撃は心の中に残っています。また当年度の地区大会の運営のためにわざわざ尾道までお出で頂き、丁寧に重点項目や注意点などを教えて頂きまして感謝しております。

最後に皆様方の今後のご活躍とご健勝を心からお祈り申し上げます。



国際ロータリー第2710地区
2018-19年度 組織図



国際ロータリー第2710地区 2019-20年度

ロータリー青少年交換 長期派遣学生募集要項

国際的な交換留学を通して、文化交流による世界理解を深める高校生対象のプログラムです。
心身ともに健全でロータリーの国際親善大使としてふさわしい高校生を募集します。

■ 留学先	アメリカ・フランス・カナダ その他(希望を考慮します)
■ 派遣期間	2019年8月から1年間
■ 募集人数	4～5名
■ 派遣先での生活	留学先のロータリークラブの会員家族またはロータリークラブに選ばれた家族がホストファミリーとなって留学生生活を支援します。原則として3ヶ月ごとに異なる家族の一員となって、高校に通学したり、ロータリークラブの行事に参加してもらいます。
■ 費用負担	往復航空正規運賃及び渡航手続き、各種保険料、出発前研修費用等の諸費用及び若干の所持品は自己負担ですが、海外における滞在費と学費は受入側が負担します。来日交換学生の費用は当地区及び受入となるロータリークラブが負担します。
■ 応募資格と条件	以下の資格及び条件を満たしていることが必要です。 A) 国際ロータリー第2710地区(広島県・山口県)内に居住またはその地区の高校に在学(又は在学予定)し、2001年4月2日～2004年4月1日に生まれた心身ともに健康な男女。 B) 保護者の承認があり、且つ通学する学校長及び区域のロータリークラブ会長の推薦が得られる者(ロータリアンの子弟でも可)。 C) 学業の成績が一定水準以上の者で、海外生活に積極的に参加する意欲のある者。 D) 応募者の通学している高校は、原則として来日交換学生を受け入れて頂きます。 E) 派遣国の希望には出来るだけ沿うように努力しますが、最終的にはこちらの決定に従って頂きます。
■ 申込方法	A) 居住区域内のロータリークラブに応募したい旨をご連絡ください。 B) ロータリークラブより応募の許可を受けた後、必要書類(①青少年交換派遣申込書②高等学校長推薦状③ロータリー青少年交換長期プログラムのための申請書④その他要請のあった書類)を揃え、ロータリークラブへご提出ください。ご提出いただいた書類は、ロータリークラブを經由して国際ロータリー第2710地区事務局へ提出されます。 ※申請書類は http://ri2710.com/data/appli からもダウンロード可能です。 ※高等学校長推薦状には、必ず校長先生ご本人の署名をいただいでください。 ※申請書類はコピーし、控えとして保管してください。
■ 応募締切	推薦ロータリークラブ経由で、 2018年8月31日(金)必着 で国際ロータリー第2710地区事務局へご提出ください。
■ 選考方法	書類選考、英語力テスト、面接(本人及び保護者)を行います。 面接日は 2018年10月8日(月祝) を予定しています。
■ 合格発表	試験終了後2週間以内に推薦ロータリークラブ会長宛に通知します。
■ 研修会の開催	合格者は出発までに数回の研修会(オリエンテーション)に参加する義務があります。
■ 注意事項	合格者は当地区より受入地区に推薦され、相手地区の受入保証を得てはじめて正式に派遣学生として決定されます。また、交換学生の派遣ロータリークラブは同時に来日交換学生の受入ロータリークラブになる義務が生じます。



地区関係資金 収支予算書

《収入の部》

科目	金額
地区運営関係費	32,000,000
研修関係費	9,600,000
各種委員会奉仕活動費	20,480,000
雑収入	0
RI補助金	2,000,000
小計①	64,080,000
ガバナー会連絡会議負担金	640,000
ロータリー文庫運営協力金	960,000
RIJYEC維持協力負担金	640,000
地区大会分担金	20,160,000
小計②	22,400,000
合計(①+②)	86,480,000

《支出の部》

科目	金額
地区運営関係費	34,000,000
研修関係費	9,600,000
各種委員会奉仕活動費	20,480,000
小計①	64,080,000
ガバナー会連絡会議負担金	640,000
ロータリー文庫運営協力金	960,000
RIJYEC維持協力負担金	640,000
地区大会分担金	20,160,000
小計②	22,400,000
合計(①+②)	86,480,000

会員数:3,200人で試算

地区負担金 明細表

	年間(一人当たり)	前期	後期
(1)地区関係負担金			
地区運営関係費	10,000	5,000	5,000
研修関係費	3,000	1,500	1,500
各種委員会奉仕活動費	6,400	3,200	3,200
地区大会分担金	6,300	6,300	
(2)ロータリー関係負担金			
ガバナー会連絡会議負担金	200	100	100
ロータリー文庫運営協力金	300	150	150
RIJYEC維持協力負担金 (国際ロータリー日本青少年交換委員会)	200	100	100
合計	26,400	16,350	10,050

中途入会者地区関係負担金計算書(一人当たり)

前期	区分	2018年7月2日以降	2018年8月	2018年9月	2018年10月	2018年11月	2018年12月
	金額	8,150円	6,520円	4,890円	3,260円	1,630円	0円
後期	区分	2019年1月2日以降	2019年2月	2019年3月	2019年4月	2019年5月	2019年6月
	金額	8,150円	6,520円	4,890円	3,260円	1,630円	0円



2018-2019 ROTARY INTERNATIONAL District 2710 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

国際ロータリー第2710地区 2018-19年度 月別 公式訪問予定表

7月	グループ	クラブ名
10 (火)	3	防府
12 (木)	8	呉
13 (金)	5	岩国西
17 (火)	4	周南西
18 (水)	6	広島陵北
19 (木)	2	萩
20 (金)	3	山口南
23 (月)	1	下関
	3	防府北 18:30
24 (火)	5	柳井
25 (水)	6	広島東
26 (木)	8	西条
27 (金)	7	広島南
30 (月)	7	広島中央
31 (火)	6	広島
8月	グループ	クラブ名
1 (水)	8	呉東
2 (木)	1	下関東
6 (月)	12	三次中央
7 (火)	2	美祢
8 (水)	10	福山東
	10	福山REC2710 19:00
9 (木)	6	広島北
10 (金)	11	福山北
20 (月)	7	広島東南
21 (火)	1	長門
22 (水)	5	岩国中央
23 (木)	7	広島西
27 (月)	4	光
	4	徳山セントラル 18:30
28 (火)	7	広島西南
29 (水)	1	下関西
30 (木)	12	三次

9月	グループ	クラブ名
4 (火)	6	広島安芸
5 (水)	9	瀬戸田
6 (木)	5	柳井西
10 (月)	11	松永
11 (火)	2	宇部西
12 (水)	2	宇部東
13 (木)	4	徳山
14 (金)	7	広島城南
18 (火)	10	鞆の浦
19 (水)	12	東城
20 (木)	9	竹原
21 (金)	1	下関中央
25 (火)	12	庄原
26 (水)	9	広島空港
27 (木)	11	福山南
10月	グループ	クラブ名
1 (月)	10	福山丸之内 19:00
2 (火)	6	大竹
3 (水)	4	徳山東
4 (木)	9	因島
9 (火)	8	呉南
10 (水)	3	山口
11 (木)	5	岩国
15 (月)	8	東広島21 18:30
16 (火)	11	福山西
23 (火)	1	下関北
24 (水)	2	小野田
25 (木)	6	広島安佐
29 (月)	10	福山
	10	府中 18:30
30 (火)	12	吉舎

11月	グループ	クラブ名
1 (木)	2	宇部
2 (金)	9	尾道
		尾道東
5 (月)	7	広島廿日市
6 (火)	2	萩東
8 (木)	8	江田島
13 (火)	8	東広島
15 (木)	3	防府南
27 (火)	3	山口県央
12月	グループ	クラブ名
4 (火)	9	三原
18 (火)	11	福山赤坂

※ 福山REC2710…正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」



国際ロータリー第2710地区 地区行事日程

日 程	開 催 行 事	場 所
2018/7/1 (日)	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	グランドプリンスホテル高輪
2018/7/5 (木)	2019学年度米山奨学生指定校選定委員会	地区事務局会議室
2018/7/8 (日)	第1回諮問委員会 吉原年度	ホテルグランヴィア広島
2018/7/14 (土)	第3ゾーンロータリー戦略計画推進セミナー	ホテルグランヴィア大阪
2018/7/22 (日)	ローターアクト第1回地区協議会	福山市
2018/7/26 (木)	米山研修旅行 1泊2日 27日(金)まで	出雲・松江・玉造温泉
2018/7/28 (土)	第42回IA地区大会 7/29(日)まで	担当：修道高等学校 提唱RC：広島南
2018/7/29 (日)	第1回青少年交換委員会 受入カウンセラー・ホストファミリーオリエンテーション	ホテルグランヴィア広島
2018/8/26 (日)	地区指導者育成セミナー	ホテルグランヴィア広島
2018/9/3 (月)	第1回ガバナーエレクト研修セミナー (GETS) 9/4(火)まで	グランドプリンスホテル新高輪
2018/9/5 (水)	2019-20年度の地区研修リーダーのためのセミナー (DTLS)	グランドプリンスホテル新高輪
2018/9/17 (月祝)	第2回青少年交換委員会 受入学生・帰国学生オリエンテーション、歓迎懇親会	ホテルグランヴィア広島
2018/9/28 (金)	第2回諮問委員会	ホテルグランヴィア広島
2018/10/8 (月祝)	第3回青少年交換委員会、派遣学生選考会	ホテルグランヴィア広島
2018/10/19 (金)	地区大会 記念ゴルフ大会	尾道うずしおカントリークラブ
2018/10/20 (土)	地区大会 第1日目	尾道国際ホテル
2018/10/21 (日)	地区大会 第2日目	びんど運動公園
2018/11/10 (土)	2018学年度米山奨学生カウンセラー研修会	ホテルグランヴィア広島
2018/11/11 (日)	因島RC創立50周年記念式典	芸予文化情報センター/因島市民会館
2018/11/14 (水)	ロータリー財団奨学生面接試験	ホテルグランヴィア広島
2018/11/18 (日)	財団地域セミナー	神戸ポートピアホテル
2018/11/19 (月)	メジャードナー午餐会	神戸ポートピアホテル
2018/11/19 (月)	第2回ガバナーエレクト研修セミナー (GETS)	神戸ポートピアホテル
2018/11/19 (月)	ガバナーノミニエ研修セミナー	神戸ポートピアホテル
2018/11/20 (火)	第47回ロータリー研究会 11/21(水)まで	神戸ポートピアホテル
2018/12/2 (日)	第3回ガバナー補佐会議 吉原年度	ホテルグランヴィア広島
2018/12/5 (水)	ロータリー財団奨学生オリエンテーション	ホテルグランヴィア広島
2018/12/9 (日)	第4回青少年交換委員会 第1回派遣学生オリエンテーション、クリスマス会	ホテルグランヴィア広島
2018/12/21 (金)	第3回諮問委員会	ホテルグランヴィア広島



2018-2019 ROTARY INTERNATIONAL District 2710
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018-19年度 ガバナー補佐



G1

長門
下関
下関中央
下関東
下関北
下関西

長門RC

よしむら げんじ
吉村 彦士



G2

萩
萩東
美祢
小野田
宇部
宇部東
宇部西

小野田RC

たなか たけお
田中 剛男



G3

防府
防府北
防府南
山口
山口県央
山口南

防府北RC

やまの たかのり
山野 貴教



G4

光
周南西
徳山
徳山セントラル
徳山東

周南西RC

くらきよ せいいち
蔵清 正一



G5

岩国
岩国中央
岩国西
柳井
柳井西

柳井RC

ふくだ としかつ
福田 敏勝



G6

広島
広島安芸
広島安佐
広島東
広島北
広島陵北
大竹

広島RC

まつい びん
松井 敏



G7

広島中央
広島廿日市
広島城南
広島南
広島東南
広島西南
広島西

広島城南RC

まつだ ふみお
松田 文雄



G8

江田島
東広島
東広島21
呉
呉東
呉南
西条

呉RC

かみがき かずのり
神垣 和典



G9

広島空港
因島
三原
尾道
尾道東
瀬戸田
竹原

因島RC

むらかみ ひかる
村上 光



G10

府中
福山
福山東
福山丸之内
鞆の浦
福山REC2710※

鞆の浦RC

うだ ひろゆき
宇田 宏之



G11

福山赤坂
福山北
福山南
福山西
松永

松永RC

いながき しろし
稲垣 城史



G12

吉舎
三次
三次中央
庄原
東城

庄原RC

かくだ まもる
角田 守

※正式名所「福山ロータリーEクラブ2710」



特別コラム

江戸時代に尾道にはロータリークラブがあった

ガバナー月信副編集委員長(尾道ロータリークラブ) 岡野 吉右衛門

毎週金曜日の例会で歌う「奉仕の理想」や「四つのテスト」等々のロータリーソングを歌う度に、幼少の頃を思い出す。商家であった我が家では家の家訓を毎朝唱和していた。

尾道は江戸時代から広島藩の台所として、経済活動の中心地であった。広島や福山が武家のマチに対して尾道は商人のマチであった。

尾道は「アキンド」のマチと呼ばれていた。だから「お上」には頼らない、活路は自らの手で切り拓く。そんなDNAがこのマチには横溢している。このマチには「官尊民卑」という言葉はない、あるのは「民尊官卑」だけである。新幹線の尾道駅の先鞭をつけいち早く奉加帳を回し市民の浄財で駅を完成させたのも尾道のアキンドの心意気であった。

江戸時代には「東の両国、西の尾道」と言われた住吉花火大会は今日でも民間の浄財で執り行なわれている。そんなマチを取り仕切る人々が「浜旦那」と呼ばれる豪商達であった。その豪商達は寄合所をつく

り、そこでマチの自治を担っていた。そこで豪商たちは、江戸や京都、大阪から文人墨客を招き交流を深め一種のサロンを形づくっていった。

文人墨客の中には、頼山陽や菅茶山、十返舎一九、緒方洪庵、梅岩の弟子たち、近江商人など当時の日本の一流人が多く含まれていた。そんな中で商人たちは商人道や人間としての生き方、倫理、家訓、行動基準を学んだ。特筆すべきは豪商である橋本竹下(広島銀行創業者の祖先)は天保の飢饉の難民救済事業として、菩提寺である慈観寺の本堂を寄進した。いわば失業対策である。その後、尾道のアキンドは「浜旦那」になることがステイタスとなり、「浜旦那」になるために競って神社、仏閣を寄進した。人口が10万の小さな町にお寺が85ヶ寺も建立された(現在25ヶ寺)。

そんな尾道の豪商の子孫が昭和28年に尾道ロータリークラブを設立した。今年度、創立65年になるとしに吉原ガバナーが誕生した。これもひとえに先輩諸兄のおかげである。

文庫通信

369号

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

■最近の文献より

「回首原点—ロータリーの心を尋ねて(そのア)」	佐古亮尊	2011	224P	大村北R.C.
「ロータリーの心をたずねて」	富田英壽	2017	104P	
「“ロータリー”原点への回帰(IM記録誌)」		2018	48P	龍野R.C.
「横浜港北ロータリークラブ早わかり—新会員、3年未満の会員用教材」		2017	76P	横浜港北R.C.
「第28回ローターアクト研修会並びに第13回アジア太平洋地域ローターアクト会議大会報告書」		2017	33P	D.2650R.A.C.
「社会奉仕委員会2016～2017年度事業報告集」		2017	184P	D.2650
〔上記申込先：ロータリー文庫〕				
「DVD/先生、ありがとう」	監督・脚本・演出：鈴木一作	2012	105分	寒河江IRC 〔申込先：D.2800 TEL(0237) 85-1882〕
「純ちゃんのコーナー(ロータリー3分間情報)PartXVI」	深川純一	2017	55P	伊丹R.C. 〔申込先：伊丹R.C. FAX(072) 775-1223〕
「ロータリー財団ハンドブック(改訂第4版)」	ロータリー情報研究会	2018	184P	〔申込先：ロータリー情報研究会 FAX(050) 3730-5737〕

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL:(03) 3433-6456 FAX:(03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館：午前10時～午後5時 休館：土・日・祝祭日

国際ロータリー
第2710地区 事務局

〒732-0822 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F
TEL:082-506-0055 FAX:082-263-2323 E-mail:info@ri2710.com URL:http://ri2710.com/



2018-19年度 国際ロータリー第2710地区



地区大会 in 尾道

2018.10 **19**[金] **20**[土] **21**[日]

～輝こう ロータリーふたたび～



国際ロータリー第2710地区 **吉原 久司** ホストクラブ **尾道ロータリークラブ**
2018-19年度ガバナー

地区大会事務局：〒722-0035 尾道市土堂2丁目7-11 広島銀行尾道支店2階 TEL:0848-25-5378



1日目 10月19日[金] 記念ゴルフ大会【尾道うすしおカントリー倶楽部】

2日目 10月20日[土] 大会諸委員会/歓迎昼食会/会長幹事会/基調講演/
R I 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会/日韓交流パーティ【尾道国際ホテル】

賞品: アンテックス
スポーツサイクル付風

3日目 10月21日[日] 本会議/記念講演会: 阿川佐和子氏/大懇親会【びんご運動公園】



阿川佐和子氏

撮影: 伊木 功

